

2011年1月31日  
アクサ損害保険株式会社

**アクサダイレクト  
アクサ生命を通じて「アクサダイレクトの傷害保険」の販売を開始  
～お手軽なパッケージで自転車事故にも備えられる～**

アクサ損害保険株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:藤井靖之、以下「アクサダイレクト」)は、アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:マーク・ピアソン、以下「アクサ生命」)を通じて「アクサダイレクトの傷害保険」の販売を2月1日より開始します。

「アクサダイレクトの傷害保険」は、日常生活での事故によるケガへの備えに、入院も通院も1日目から補償する傷害保険で、賠償責任を補償する特約を追加することができます。また、2011年1月1日のご契約より販売プランをリニューアルし、特に自転車事故への備えとして、通勤や買物など日常的に自転車を利用される方にも手軽にご活用いただけるようにしました。このほか、補償範囲を就業中以外に限定する特約や、インターネット割引、当社自動車保険・バイク保険とのセット割引の導入などにより、お客様のニーズに応じて合理的な設計が可能となっています。

アクサダイレクトでは、「安心をグッドプライスで」を基本コンセプトに、より付加価値の高い商品やサービスの向上に努め、お客様から信頼され、選ばれる保険会社を目指して参ります。アクサグループ企業との連携を深め、お客様により身近な存在となれるよう、努力して参ります。

アクサ損害保険株式会社について

アクサ損害保険株式会社は、世界で約9,600万人のお客様に支持される世界最大級の保険・資産運用グループ、「AXA(アクサ)グループ」の日本法人です。1999年7月の営業開始以来、個人のお客様を対象とした「アクサダイレクト総合自動車保険」は好調な売上げを続け、保有契約件数は75万件を超えています。2007年10月に通信販売による傷害保険を、2008年4月には「アクサダイレクトの入院手術保険」を発売し、商品の拡充を図っています。

プレスリリースに関するお問い合わせ先  
アクサ損害保険株式会社 広報担当:平沢  
〒111-8633 東京都台東区寿2-1-13 偕楽ビル  
TEL: 03-4335-8849 FAX: 03-4335-8561 URL: [www.axa-direct.co.jp](http://www.axa-direct.co.jp)

## <参考資料>

### ■「アクサダイレクトの傷害保険」の特長

1. 他人への損害賠償までしっかり備えることができる「自転車おすすめパック」  
最大 3,000 万円まで補償する、賠償責任危険補償特約を付帯することで、自転車事故への備えとしてもご活用いただけます。
2. 会社勤めの方におすすめの「オフタイムコース」で合理的な補償にカスタマイズ。  
補償の範囲を就業中以外に限定することで、保険料を節約できるのが「オフタイムコース(就業中の危険補償対象外特約付帯)」です。会社の福利厚生等で既に就業中の補償のある方におすすめです。
3. インターネットで簡単・お得にご契約  
インターネットでご契約いただいた場合、年間保険料の 15%が割引となります。また、アクサダイレクトの自動車保険・バイク保険にご加入の方には、5%が割引となり、合わせて年間保険料が 20%割引になります。

### ■設計例

・ご契約タイプ:	本人型
・コース:	オフタイムコース(「就業中の危険補償対象外特約」)付帯あり)
・プラン:	A プラン(死亡・後遺障害保険金額:500 万円・入院保険金日額:3,000 円・通院保険金日額:1,000 円)
・その他オプション:	「傷害保険賠償責任危険補償特約」付帯あり
・申込方法:	インターネット(インターネット割引適用あり)
分割払月額保険料:	610 円

### ■販売プランリニューアルの背景・主旨

近年、交通事故全体の件数が減少している中で、自転車事故の全体に占める割合は増加の傾向にあり、平成 21 年には 21.2%と 3 年続けて 2 割を超えています。\*

また、自転車事故を相手当事者別にみると、対歩行者事故は10年前の約3.7倍となっており、本人のケガだけでなく、相手方への法律上の賠償責任を負うリスクもあります。\*

傷害保険は、日常生活の様々な場面での事故によるケガを補償する保険ですが、賠償責任補償を付帯することで、自転車による事故への備えにも対応可能な補償内容となります。このため、今回のリニューアルにより、賠償責任補償の限度額を 1,000 万円から 3,000 万円に充実させるとともに、ベースの傷害保険部分のプラン体系を見直し、自転車事故への備えとしてもご活用いただけるよう、よりお求め安い販売プランに改訂しました。

\*データ:警視庁 自転車事故の発生状況(平成 21 年)より